

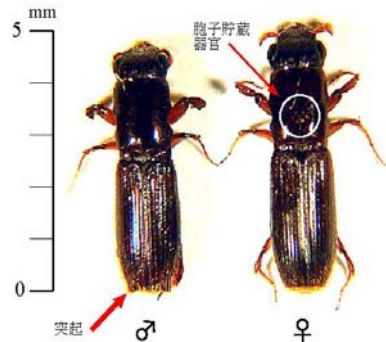
ナラ・カシ類の集団枯死被害防除法 —環境にやさしい防除法の開発— (林業試験場)

カシノナガキクイムシによるナラ・カシ類の集団枯死被害が、1990年以降府内各地に拡大しており、カシノナガキクイムシの特性を利用した大量捕獲法を開発するとともに、天敵昆虫を特定しました。



京都東山でも被害が発生！

カシノナガキクイムシによる集団枯死(1996年大江山)



カシノナガキクイムシ

安全かつ経済的に広範囲で実施できる防除法が求められています。

ペットボトルを活用した昆虫大量捕獲法を開発(15日間で681匹を捕獲！)



ペットボトル大量捕獲法
(虫が滑り落ちる)

カシノナガキクイムシの天敵昆虫を特定



ノコギリホソカタムシ(天敵の一種)

飲料メーカーから1800本の提供を受け、実証します

ペットボトルを利用した大量捕獲法を発展させるとともに、府民協働で取り組める防除法として提案していきます。また、天敵昆虫による防除法を確立し、環境に優しい防除法による健全な森林づくりにつなげていきます。